

## 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	小諸ふるさと遺産認定事業
事業主体 (連絡先)	小諸市 (小諸市教育委員会 生涯学習課 生涯学習係 電話 0267-22-1700)
事業区分	(1) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	325,887円 (うち支援金: 260,000円)

### 事業内容

小諸市には、古くから地域や市民の誇り、自慢として語り継がれ、保存・継承されたりしている「お宝」が多くあり、未来につなげていく必要がある。

そこで、後世に伝え残していきたい「ふるさと遺産」を市が認定する事業を実施し、認定したものについて広報を行った。また、「ふるさと遺産認定集」として冊子にまとめ各所へ配布した。

- ・応募期間：平成30年7月2日(月) から平成30年12月28日(金) まで
- ・応募数 30件
- ・認定数 30件
- ・認定集発行部数 500部

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 支援金を活用して、「小諸ふるさと遺産」認定プレートを交付、設置したことにより、「小諸ふるさと遺産」の存在をPRできた。
- ② 広報こもろで「小諸ふるさと遺産」の特集を組み、内容を紹介したことにより、市内全域から問い合わせがあり、市民に関心をもってもらえたことが実感できた。
- ③ 「小諸ふるさと遺産」認定集の冊子を作成し、各所へ配布したことにより、市内小・中学生から観光客まで多くの人に「小諸ふるさと遺産」を知ってもらうことができた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・認定された「小諸ふるさと遺産」は、市民はもちろん観光客を対象としたふるさと遺産めぐりなど企画イベント等への活用が期待できるため、こもろ観光局との連携を積極的に図っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【小諸ふるさと遺産  
「六供無縁堂(戌の満水)」】

### 【目標・ねらい】

- ① 文化的遺産の掘り起し
- ② 文化的遺産の市民認知度を向上。  
未来につなげる。
- ③ 文化的遺産の観光活用

### ※自己評価【B】

#### 【理由】

- ・「小諸ふるさと遺産」として目標の30件を認定することができた。
- ・認定集も目標の500部発行することができた。